

(参考3)

「遺伝子組換え食品（種子植物）の安全性評価基準等に関する

意見交換会」アンケートの集計結果

参加者数：42 回答数：34（回答率80.6%）

問1 ご自身について、ご回答ください。

1) 消費者	10	29.4%
2) 農林水産業	0	0.0%
3) 食品関連事業者	7	20.6%
4) 食品関連団体	5	14.7%
5) 研究機関	1	2.9%
6) 行政関係	8	23.5%
7) その他（マスコミなど）	3	8.7%

問2 本日の意見交換会は、何からお知りになりましたか。

1) 食品安全委員会のホームページ	14
2) 食品安全委員会からのご案内資料	6
3) 関係団体からのご案内資料	7
4) 知人からの紹介	6
5) その他（第23回委員会傍聴など）	2

問3 現在、食品安全委員会では「遺伝子組換え食品の安全性評価基準」についての意見募集を行っています。この時期に意見交換会を開催することについてどのようにお考えですか。

1) 今回のように意見募集期間中に行うことが望ましい	22
2) 意見募集終了後に行うことが望ましい	4
3) 意見募集開始前に行うことが望ましい	18

問4 今回意見交換会全体を開催したことを、どのようにお考えですか。

1) 評価する	18	52.9%
2) やや評価する	9	26.5%
3) あまり評価しない	5	14.7%
4) 評価しない	0	0.0%
無回答	2	5.9%

附問4-1 理由

（「評価する」「やや評価する」と回答した方）

- ・理解できないことがあったが、議論を聞いて良くわかった。
- ・残念ながら意見を言う人が同じようで、もっと多くの人が意見を言えて、議論が大きく広がれば良いですね。
- ・交換会の増加を望む。地域性、時間帯等、各様各層の意見が反映でき得る開催形態と規模を望みます。
- ・どのような審議が行われているのかがわかってよいが、安全性の考え方の範囲が狭いと思う。

- ・ GMOをテーマにすると、出てくる意見がある程度予想されることが判っているにしろ開催に踏みきったこと。
- ・ 自主的に発言者として出る方には限りがあるという思いを強く持ちました。
- ・ 科学的議論をもっと徹底して行うべき。→余りにも不十分で不安が残った。一般消費者としての立場を分けた場所も必要ではないかと感じた。
- ・ 委員の考え方が聞けて、参考になった。
- ・ 多くの国民・消費者はこのような議会が開催されていることを知らないと思います。“知ろうとしない”と切り捨てずに公開とメッセージの発信を続けてください。
- ・ 密室でやらず広くやりたいという意図はわかる。ただし、委員会のスタンスをしっかりとしていないと、声の大きい人に振り回されるだけ。議事をしっかりできる議長が必要。今回の交換会を受けて、委員会がどう対応して、しかも「良心的な」評価基準を作っていくのか興味深い。（非常に難しいと思われる。）
- ・ 開催は良かったと思うが、開催することをもっと広範囲に知らせ、傍聴者も100人より1000～2000人位はあっても良いと思う。（生産者、消費者、農業、栄養学、団体等から）遺伝子組換え食品はもうすでに出回っていて知らずに食べている事もあるので（外食等）開催はもっと以前にあっても良いのではないか。遺伝子組換えの最初の講演会を聞いたのは今から6年位前と思う。
- ・ 多角的な見解が得られるが、行政決定が遅れるのはいかなものか。
- ・ コメントに対する返答をその場で聞ける。
- ・ 場は確かに必要。時間は短い。

（「あまり評価しない」「評価しない」「無回答」と回答した方）

- ・ 食品安全委員会の所轄範囲にこだわった発言には失望した。食の安全に関する主体としてイニシアチブを取るべきと思う。
- ・ 消費者への説明が不十分。
- ・ 専門家の委員の発言がもっと確信のあるものであって欲しかった。本当に大丈夫だと思っているか。
- ・ 専門委員と意見陳述人の意見交換が全くかみ合っていないので、時間とエネルギーの無駄遣いと思われる。

問5 意見交換会に出席されてどのような感想を持たれましたか。あてはまるものはすべてご回答ください。

- | | |
|-------------------------------------|----|
| 1) 広く関係者の意見を聴き、意見交換をする行政の姿勢がみられた | 9 |
| 2) 情報を公開していこうとする行政の姿勢がみられた | 11 |
| 3) 対行政だけでなく、立場の異なる関係者間での意見交換が大切と感じた | 36 |
| 4) 意見交換としては、不十分だった（時間的・内容的） | 15 |
| 5) 行政の一方的な説明に終わって、運営に不満を感じた | 1 |

問6 今回の意見交換会の進め方についてお伺いします。

- | | | |
|---------|----|-------|
| 1) 満足 | 5 | 14.7% |
| 2) やや満足 | 6 | 17.6% |
| 3) やや不満 | 13 | 38.3% |
| 4) 不満 | 5 | 14.7% |
| 無回答 | 5 | 14.7% |

附問5-1 会の運営等で何かお気づきの点がございましたらご記入ください。

- ・ 都内一カ所でするのは、一部の人しか参加できない。内容は素人にもわかりやすく注釈をつけてほしい。

- ・質問を含めると各自の時間がアンバランスです。もっと公平を期してください。
- ・専門用語が多くわかりずらかった。注があると良かった。オープンリーディングフレームなど確かに農事を呼ぶと良いと思う。反GMO側の意見の方が聞き取りやすく、わかりやすい。(賛同するかはおいといて)
- ・時間制限のない出席者が満足できるような場とすべき。
- ・GMOの有用性に関してははっきりと決着をつけ、行政としての態度をはっきりとすべき(食糧安全保障のためにGMOが必要など)。無駄に研究費を使ってもしょうがない。
- ・生産者側の意見も伺いたかった。今回出された意見がどのように反映されるか。
- ・論点整理をして頂きたい。開発企業側の論理の弱さが目立った。農業生物資源研究所の方の意見は参考になった。消費者側の意見陳述も冷静で論理が明確だった。一致できる、一致できないをより明確にする努力をして欲しい。
- ・まだ論点がばらけている。リスクマネジメントの論点は別途場を設けるべき。それは農水などの当事者がきちんと責任を持つべきではないか。この部分は古い行政体質の悪い面が見られたように思う。(環境・農水の参加者が対岸の火事のように見えて、フォローもしなかった。当事者意識に欠ける)
- ・中で出た意見のように、細かく意見を吸い上げる場を持って欲しい。安全性が確保された論議されたもの、そのデータをオープンに誰もが引き出せるようにして欲しい。持ち時間に限りがあり、不消化。もっと時間をかけ、会場とのやりとりも含めて欲しい。
- ・意見募集の時に、年齢と性別を求めているが、意見の内容にまったく関係ないことで求めるべきではないと思います。
- ・もう少しバトル?しても良いのでは・・・。
- ・立場の異なる意見が出されていく中で(インターネットで問題となっているような)暴力的な意見が多すぎる。「意見交換会」になっていない。これに対してもいちいち対応していくのか。しっかりした議長がきちんと議事を進めていくべき。時間も守られていない。ルールを守って「紳士的」に意見を述べてる人々に対して失礼。
- ・1.「消費者としては、国民としては・・・」という意見が多々あったが、一消費者である私とは意見が異なっている。安易に代表域を拡大させないで欲しい。2.事務局として知っていなければいけないことがあるはず。もっと勉強して陳述人への回答もして欲しい。専門委員にはもっとがんばって欲しい。
- ・消費者などからの意見に対して、調査会の委員がどう考えるのか、もっと詳しい説明、見方を聴きたい。今回の意見に対して、もう一度最終案の前に、「この点はこう考える」「これはこうだ」という説明会を開いて欲しい。このまま最終案が出るには抵抗がある。
- ・発言時間を厳守させるべき。初鈴8分の後の1分は、与えられた権利のように延長し、さらに2鈴後も発言を続けるなど、ルール違反を許すべきではない。質疑意見交換のなかで、さらに自らの主張を長時間展開することのないようにすべき。
- ・建設的な意見交換を行おうという意図が全く感じられなかった。特に事務局の発言態度に誠意がみられなかった。
- ・質疑応答が完結しないものが多い。質問をメモし、議論をコントロールする役割が必要。